

経営理念

創業者大高善雄は、「一人のお客さまは10軒20軒の代表である。野越え山越えはるばるのお店において下さるお客さまに誠実の限りを尽くせ」「商人である前に立派な人間でなければならない」との創業精神を掲げ、今日のヨークベニマルの基礎を築きあげました。この「野越え山越え」の創業精神の基となったのが「ヨークベニマル12章」です。

私たちヨークベニマルで働くすべての従業員の行動規範として守り続けます。

ヨークベニマル12章

- [第一章] 商売はお客さまのためにある。まず、お客さまの利益を考えよ。
- [第二章] 一人のお客さまに誠実を尽せ、これが野越え山越えの精神である。
- [第三章] 給料はお客さまから頂くもの、前のお客さまがあなたの主人。
- [第四章] 食べ終わった時が販売の完了、まずかつらいつでも返金せよ。
- [第五章] 自由に気軽に選びよく、品揃えと、衛生管理を怠るな。
- [第六章] 経費を節約、安値を打ち出せ、これが最大のサービスなり。
- [第七章] おいしいことが絶対の条件。品質と鮮度がお店の生命である。
- [第八章] オトリ商法ではお客さまを釣れない。全商品が平均して安いこと。
- [第九章] 広告にウソやハッキリは禁物。お客さまは一度はだませても、二度はだませない。
- [第十章] 新製品を開発せよ。これが家庭の文化をつくる。
- [第十一章] お客さまの声は神の声、なんでも聞いて改めよう。
- [第十二章] 言葉や態度が店相をつくる。あなたはお店の代表である。

ヨークベニマル企業倫理

お客さまに対する奉仕の精神

私たちは、すべてのお客さまを心から大切にします。私たちは、お客さまのニーズを理解、予測し常により良いサービスを提供することにより、楽しく豊かで便利な暮らしを実現できるよう、あらゆる努力をいたします。お取引先さまともフェアな関係を常に維持し、信頼関係を築いていきます。

個人の尊重

私たちは、一人ひとりの個性や人格の相違を尊重し、敬意と尊敬をもって互いに接します。また、地位や役職にかかわらず、互いの意見に耳を傾け、率直にコミュニケーションを図ります。私たちは、「優れたサービスは人に始まる」という認識のもと、お客さまに満足していただくために、社員一人ひとりがその能力を最大限に発揮できるよう組織をつくります。私たちは、すべての社員が仕事を通じて人間として成長できるような環境をつくります。

高い倫理観

私たちは、社員同士の接し方をはじめ、事実上のあらゆる取引において、誠実かつ高い企業倫理に基づいて行動します。約束は必ず守り、誤りがあればそれを正直に認めます。

チームワーク

私たちは、個人およびチームとしての目標達成を奨励し、それを評価します。私たちは、お客さまのために、組織の境界にこだわらず自由に協力しあいます。

革新性

私たちは、革新性こそ活力と成長の原動力であると確信しています。ヨークベニマルの企業文化は、創造性を持ち、様々なものの見方を求め、そして新しい可能性へ果敢に挑戦していくことです。私たちは、お客さまに満足していただくために、常に新しい方法を探ることで、技術革新に努め、その技術を速やかに商品、売り場、サービスにいかします。

社会性

私たち企業は、企業を取り巻く人々、地域社会、国家、世界等様々な関わりの中で互いに手を取りあい、共に生きることによって、健全な発展を続けることが可能であると考えています。その意味で、企業は私たち個人と同様に社会の「よき市民の一人」でなければなりません。そして「よき市民」であるために、良い商品やサービスを提供するだけでなく、公共の利益を図り、社会的な役割と責任を果たすため努力いたします。

(株)セブン&アイ・ホールディングスの一員として

私たちは、(株)セブン&アイ・ホールディングスの一員として、誇りと自覚をもって行動します。情報の共有化をはじめ、グループの経営理念や哲学を遵守し、相互に学び、成長できるよう努力いたします。

私たちは、この行動基準に基づいて事業活動を行います。

